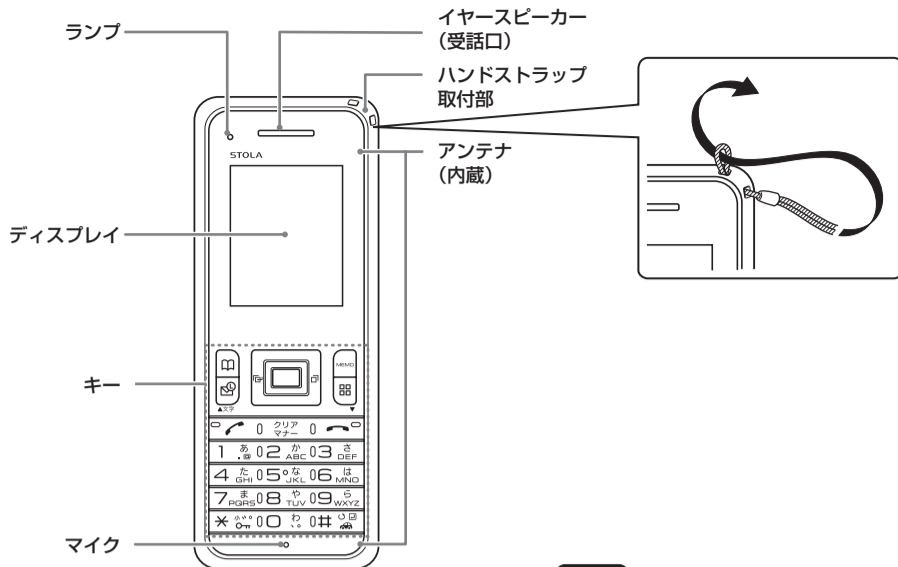


STOLA

WX08K

かんたんマニュアル

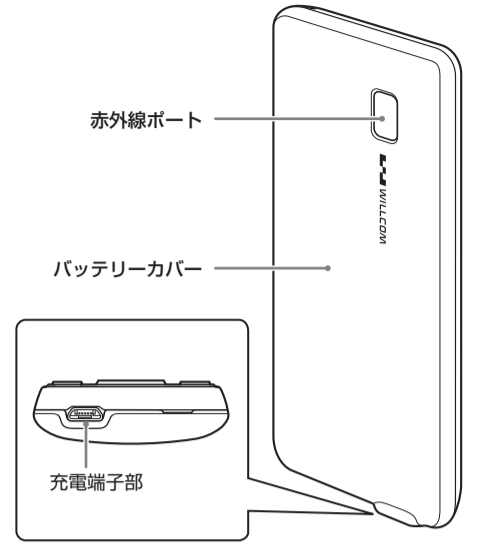
各部の名称



※本書では、「STOLA (WX08K)」のことを「本機」と表記させていただきます。

お知らせ

●イヤースピーカーからは、通話相手の声の他に、音声着信やメール受信音などが鳴ります。



電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 **電源** を長く (2秒以上) 押す

電波状態



バッテリー残量



電源を切る

- 1 **電源** を長く (2秒以上) 押す

キー操作

センターキー

各機能の登録や設定をするとき、また選択した項目を確定するときに押します。

アドレス帳キー

アドレス帳を利用するときに押します。

メールキー

メールを利用するときに押します。

発信・通話キー

電話をかけるときや受けるときに押します。

クリア/マナーキー

入力した文字を訂正するときや1つ前の操作に戻るときに押します。また、マナートーク®/マナーモードを設定するときに押します。

フロントジョグキー

画面上のカーソルを移動するときに押します。待受中は「**待受**」を押して、発着信履歴を表示します。

メモキー

メモ機能を利用するときに押します。

アクセサリキー

アクセサリを利用するときに押します。

電源・終話キー

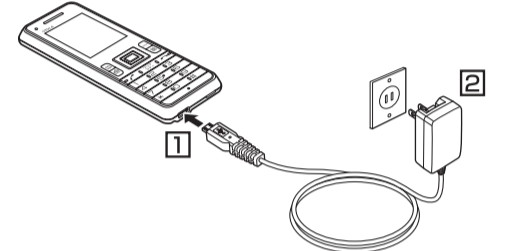
電源を入れるときや切るときに長く (2秒以上) 押します。また、通話や機能を終了するときに押します。

ダイヤルキー

電話番号や文字を入力するときに押します。

充電する

お買い上げ時には、バッテリーは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや、バッテリー残量が少なくなったときは、充電してください。



- 1 コネクタを充電端子にまっすぐ奥まで差し込む
- 2 ACアダプタ (オプション品) の電源プラグを家庭用AC100Vのコンセントに差し込む

充電中のディスプレイとランプの表示は次のようになります。

箇所	充電中		充電完了	
	電源 ON時	電源 OFF時	電源 ON時	電源 OFF時
ディスプレイ	の点滅	表示なし	の点灯	表示なし
ランプ	赤点灯		消灯	

キーロックをかける／解除する

電話の使いかた

本機を鞆の中などに入れたとき、誤ってキーが押されないように、すべてのキーにロックをかけることができます。キーロック中でも通常どおり電話を受けることができます。

キーロックをかける

- 1 待受画面で **キー** を長く (1秒以上) 押す

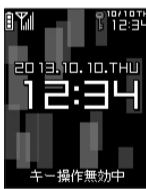
キーロック中 (キーロックがかかった状態) となります。

キーロックを解除する

- 1 キーロック設定中に、**キー** を長く (1秒以上) 押す

お知らせ

●キーロック中は、ディスプレイで以下のように表示されます。
 ・ピクト表示エリア:「**キー**」
 ・操作ガイド表示エリア:「キー操作無効中」



電話をかける

- 1 待受画面で **0**~**9** を押して、相手の電話番号を入力

一般電話にかけるときは市外局番から入力します。PHSや携帯電話にかけるときは、0から始まる11桁の電話番号を入力します。

- 2 **発信**

- 3 通話が終わったら **待受**

お知らせ

●最初に **待受** を押してから電話番号を入力してかけることもできます。
 ●一度の通話時間が2時間を超える場合、2時間ごとに「ビビッ」というお知らせ音が鳴ります。

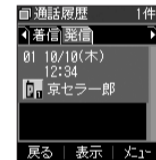
発信履歴／着信履歴からかける

以前にかけた相手の電話番号やかかってきた相手の電話番号は、それぞれ新しいものから30件まで記憶されます。30件を超えると、古い履歴から自動的に削除されます。

- 1 待受画面で **待受** (発信履歴) または **待受** (着信履歴) 例: 発信履歴表示画面

- 2 かけたい電話番号を選び **待受**

- 3 通話が終わったら **待受**



電話を受ける

- 1 着信中に **待受**
- 2 通話が終わったら **待受**



お知らせ

●着信したときの着信音量は、音量レベル1から1段階ごとに、設定した音量レベルまで一定の間隔で音が大きくなります。
 ●着信中には以下の操作を行うことができます。

待受	着信音量を調節します。
待受 を長く (1秒以上)	着信音を停止させてバイブレータの振動に切り替えます。
待受	着信音のみを停止させます。
待受	着信音量およびバイブレータを「OFF」にします。
待受 【メモ】	伝言メモで応答します。

電話の設定を変える

着信音を変える

電話がかかってきたときに鳴る音を、お好みの音に変えることができます。お買い上げ時には、「固定パターン」の「パターン1」に設定されています。

- 1 待受画面で **待受**
- 2 「機能」を選び **待受** 【選択】
- 3 **待受** 【音/バイブ】
- 4 **待受** 【音声着信】
- 5 **待受** 【着信音】
- 6 設定したい着信音を選び **待受** 【選択】

着信音を選んだ状態で **待受** 【再生】 を押すと、着信音を再生することができます。
 着信音を再生中に **待受** 【停止】 を押すと再生は終了します。

着信音の大きさを変える

- 1 待受画面で **待受**
- 2 「機能」を選び **待受** 【選択】
- 3 **待受** 【音/バイブ】
- 4 **待受** 【音声着信】
- 5 **待受** 【音量】
- 6 **待受** 【音量を調節し】 **待受** 【OK】

お買い上げ時は「音量レベル3」です。

待受	音量レベルSTEP	音量レベル5を設定した場合よりも長い間隔で音が大きくなります。
	音量レベル5 (大きい)	設定した音量レベルで音が鳴ります。着信したときは、音量レベル1から1段階ごとに、設定した音量レベルまで短い間隔で音が大きくなります。
	音量レベル1 (小さい)	
待受	音量レベルOFF	音は鳴りません。

マナーモードを設定／解除する

公共の場所などで音を鳴らさずにしたいときは、マナーモードを設定します。電話がかかってきたときは、バイブレータの振動でお知らせすることもできます。また、マナーモードの設定によっては伝言メモが設定されます。

マナーモードを設定する

- 1 待受画面で **待受** を長く (1秒以上) 押す
- マナーモードを設定すると、待受画面に「**待受**」が表示されます。

マナーモードを解除する

- 1 マナーモード設定中に、待受画面で **待受** を長く (1秒以上) 押す

安全運転モードを設定／解除する

運転中に電話がかかってきたとき、運転の妨げにならないように、着信音やバイブレータを「OFF」に切り替えることができます。このとき相手には、運転のため通話ができないことをお知らせし、相手のメッセージを録音できます。

安全運転モードを設定する

- 1 待受画面で **待受** を長く (1秒以上) 押す
- 安全運転モードを設定すると、確認画面と待受画面に「**待受**」が表示されます。

安全運転モードを解除する

- 1 安全運転モード設定中に、待受画面で **待受** を長く (1秒以上) 押す

文字を入力する

文字入力モードを切り替える

漢字・ひらがな、カタカナ、英字、数字など、入力したい文字によって入力モードを切り替えます。

1 文字入力画面で



2 入力モードを選び

基本的な文字の入力のしかた

アドレス帳の登録やメールの作成などの文字入力画面では、**0**～**9**や*****、**#**を使って文字や数字を入力します。キーに表示されている文字を入力することができます。

● **2**を押した場合

漢字・ひらがなモード

2を1回→2回→3回→4回→5回→6回・・・
か → き → く → け → こ → か・・・

全角/半角英字モード

2を1回→2回→3回→4回→5回→6回→7回→8回・・・
a → b → c → A → B → C → 2 → a・・・

キーの文字割り当て表

キー	入力モード			
	漢字・ひらがなモード	カタカナモード (全角/半角)	英字モード (全角/半角)	数字モード (全角/半角)
1	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	@-_:/:`1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	abcABC2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	defDEF3	3
4	たちつてとっ	タチツテトツ	ghiGHI4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO6	6
7	まみむめも	マミムメモ	pqrPQRS7	7
8	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	tuvTUV8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9	9
0	わをんわー(長音) 。!?!? (スペース)	全角 ワランクー(長音) 。!?!? (スペース)	半角 ワランクー(長音) 。!?!? (スペース)	。!?!?!? (スペース) 0
*	* (濁点) * (半濁点) 大文字/小文字切り替え		大文字/小文字切り替え	*
#	文字が未確定のとき : 逆順表示 文字が確定しているとき : (改行)			#

・英字モードの「」（チルダ）は、全角英字モードの場合には「~」になります。

アドレス帳の使いかた

新しく登録する

アドレス帳には、1000件まで登録できます。

1 待受画面で

2 名前を入力し

3 読みを確認し

読みを修正するときはを押して文字を消し、入力し直してください。

4 電話番号を入力し

登録先が一般電話の場合は、0から始まる市外局番から入力してください。

5 電話番号の種別を選び

6 登録 または

アドレス帳から電話をかける

1 待受画面で

2 電話をかけたい相手を選択

【詳細】を押すとアドレス帳に登録されている内容を確認できます。

3

かかってきた電話番号を登録する

1 待受画面で

2 登録したい電話番号を選び

3 3 アドレス帳へ登録

4 1 「新規」

登録されているアドレス帳データに電話番号を追加するときは、**2**「追加」→追加したい相手を選び**2**「選択」→追加する場所を電話番号1～3の中から選び**2**「選択」→**2**「登録」→**2**「はい」

5 「新しく登録する」の手順 **2**～**6** の操作を行う

ライトメールの使いかた

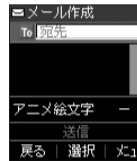
ライトメールに対応しているウィルコム電話機であれば、電話番号を入力するだけでメッセージのやりとりができます。全角45文字まで送信できます。

ライトメールを送る

1 待受画面で

2 4 「メール作成」

メール作成画面



3 「To (宛先)」を選び

以下の項目から選択します。

1 発信履歴	→引用したい発信履歴/着信履歴を選び
2 着信履歴	【選択】
3 アドレス帳を開く	→アドレス帳データを選び【選択】→電話番号を選び【選択】
4 直接入力	→電話番号を入力し【確定】

4 本文入力欄を選び

5 本文を入力し

6 「送信」を選択し、

お知らせ

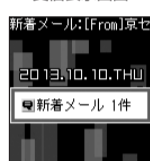
- 手順**5**の後にキーを押してもメールを送信することができません。
- 手順**6**の後に【メニュー】→【送信】を押してもメールを送信することができます。

ライトメールをすぐ読む

1 待受画面に「新着メール」が表示された状態(新着メール受信表示画面)で、

2 受信メール一覧から確認したいメールを選択し、

新着メール
受信表示画面



お知らせ

- メールを受信したときの受信音量は、音量レベル1から1段階ごとに、設定した音量レベルまで一定の間隔で音が大きくなります。

赤外線通信の使いかた

受信したライトメールを読む

1 待受画面で

2 1 「受信BOX」

受信BOX画面の主なアイコン表示は以下のようになります。

	未読ライトメール
	既読ライトメール

3 メールを選び

返信する

1 「受信したライトメールを読む」の手順 **1**～**3** を参照し、メールの内容を表示させる

2 MEMO 【メニュー】

3 1 「返信」

宛先「To」には自動的に入力されます。

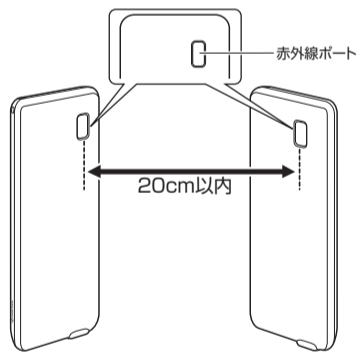
4 本文入力欄を選び

5 本文を入力し

6 「送信」を選択し、

赤外線データを送る/受け取る

赤外線通信の機能を持つ機器と、アドレス帳などのデータを送受信することができます。ここでは、プロフィールデータや電話番号を相手と送受信する方法を説明します。



自分の電話番号を送る

プロフィールに登録されている自分の電話番号などを、赤外線通信を使って相手に送ります。

1 待受画面で

2 「赤外線」を選び

3 2 「赤外線送信」

4 1 「プロフィール」

5 1 「はい」

6 相手側を受信待ちにした後、本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる

送信が開始されます。ディスプレイに「送信しました」のメッセージが表示されたら送信は完了です。

お知らせ

- 自分の電話番号などを送るには、以下の操作でも行えます。
待受画面で**2**→**0**→MEMO【赤外線】

相手の電話番号などを受け取る

相手の電話番号などを、赤外線通信を使って受け取ります。

1 待受画面で

2 「赤外線」を選び

3 1 「赤外線受信」

赤外線受信待ち状態になります。

4 本機と相手側の赤外線ポートを向かい合わせる

受信が開始されます。データを受け取るとディスプレイに登録するかどうかのメッセージが表示されます。

5 1 「はい」

本機のアドレス帳に登録される際、相手がプロフィールデータに名前を登録している場合は、相手の電話番号などとともに名前も登録されます。

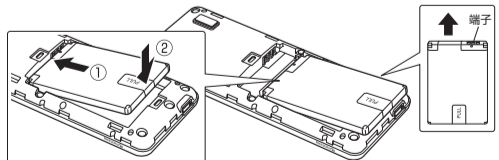
お知らせ

- 手順**4**の後に認証パスワードの入力画面が表示された場合は、以下の操作を行います。
相手に認証パスワードを確認する→認証パスワードを本機に入力する→**2**「追加登録」/ **2**「上書き登録」(→**2**「はい」→**4**桁の暗証番号を入力*)
*1: お買い上げ時は「1234」です。
*2: 上書き登録する場合に操作します。

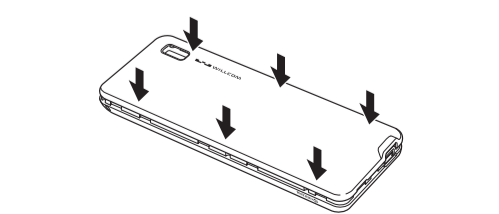
バッテリーを交換する

バッテリーを取り付ける

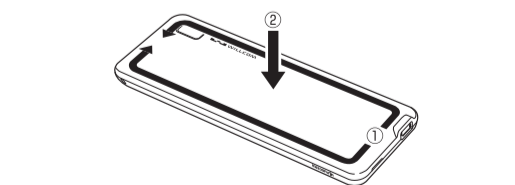
1 バッテリーを図のように、①→②の順で矢印の方向へしっかりと押し込む



2 バッテリーカバーと本体を合わせるように置き、バッテリーカバーを矢印の方向へ押す

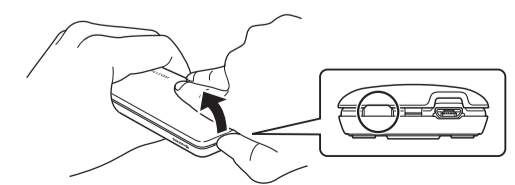


3 バッテリーカバーの外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかりと押しさえ、完全に装着させる



バッテリーを取りはずす

1 ○の位置に指先(ツメ)をかけて、バッテリーカバーと本体の間にすきまを作る



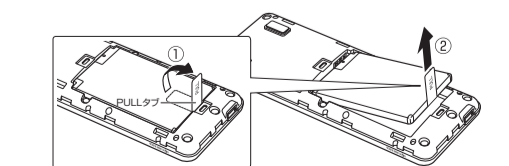
2 手順**1**でできた隙間に指先(ツメ)をかけて、矢印の方向へゆっくりと持ち上げるようにして取りはずす



3 PULLタブを上引きバッテリーを取りはずす

「PULLタブ」は、本機からバッテリーを取りはずすときに使用してください。

バッテリーのシールは、バッテリー本体から剥がさないでください。



取扱説明書

本書および取扱説明書の最新のPDFはパソコンなどでダウンロードすることができます。

京セラホームページ
<http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/wx08k/manual/index.html>

京セラ株式会社

〒612-8501
京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地
<http://www.kyocera.co.jp/>

通信機器関連事業本部
〒224-8502
神奈川県横浜市都筑区加賀原2-1-1
<http://www.kyocera.co.jp/prdct/telecom/consumer/>